

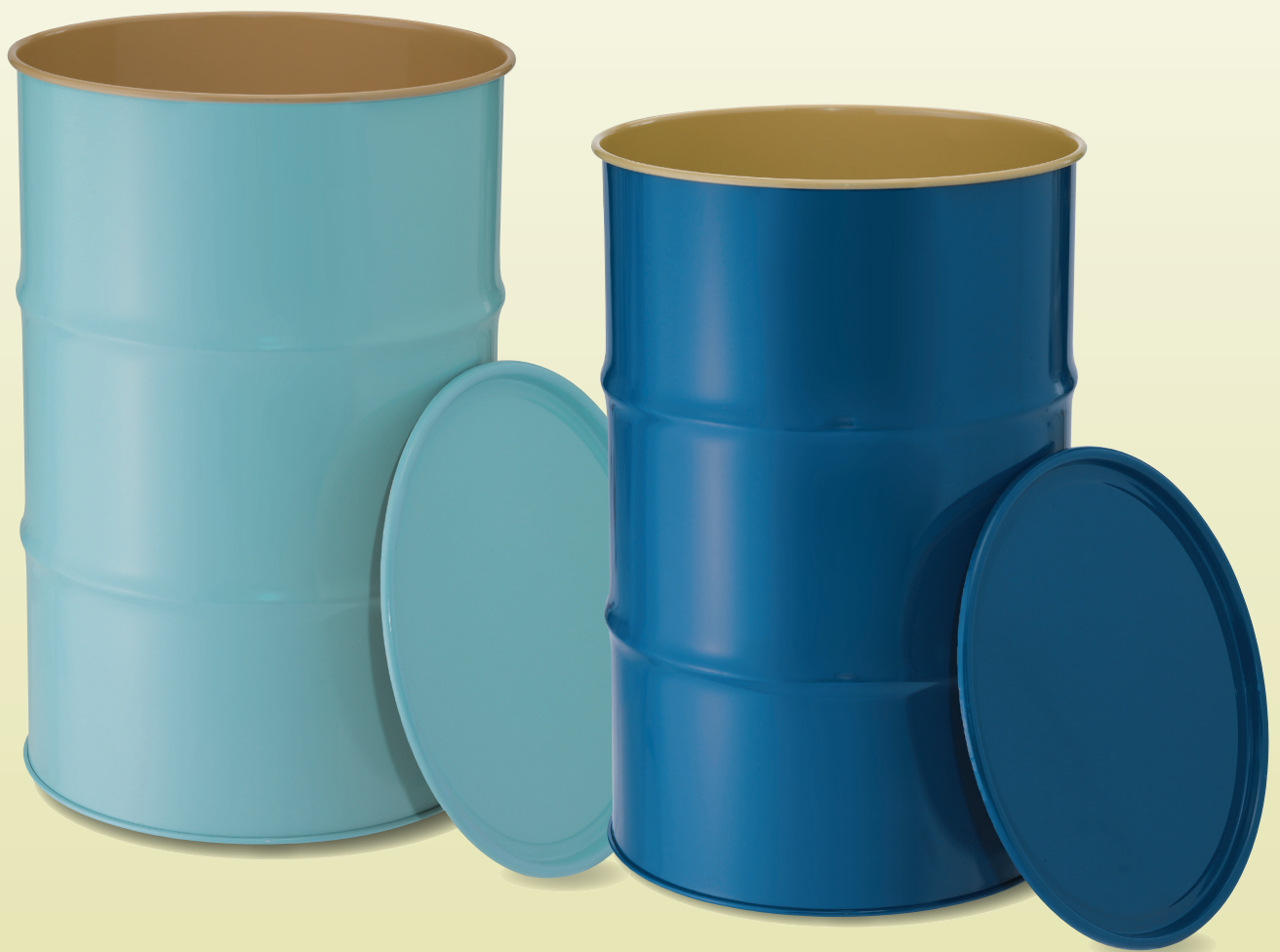


JFE

200ℓ鋼製ドラム缶

内面塗装缶

※クローズドタイプもございます。



内面塗装缶

製品の特徴 1

- 耐薬品性容器の需要に応じるため、高度な性能を有する合成樹脂塗料を缶内面に塗装した缶です。
- 内面塗装は、塗料塗布、焼付け時間等を自動制御し、高品質に仕上げています。
- 内面塗装缶にはエポキシフェノール系もしくはフェノール樹脂塗料を用いています。

エポキシフェノール系樹脂塗料

鋼板との密着性が良く、特に耐水性・耐弱アルカリ性に優れており、ドラム缶用内面塗料として最も広く用いられています。

フェノール系樹脂塗料

塗膜の透過性が少ないという特徴を持ち、耐溶剤性・耐弱酸性に優れます。
ただし曲げ・折れに弱いため取扱いに注意が必要です。

- 当社使用の内面塗装の塗料は、食品衛生法に基づく試験検査の基準※をクリアしており毒性がありませんので、食品関係でも安心してご使用いただけます。

※食品、添加物等の規格基準第三器具及び包装容器Dの4(平成18年3月31日付厚生労働省告示第201号改正)

- 内面塗装缶にはクロードタイプとオープンタイプの二種類があります。
- 外装色は基本的に重金属フリー塗装です。

製品の特徴 2

当社の内面塗装缶は標準仕様として、胴溶接部の段差を圧延機により全長にわたり平滑化し、耐食性を向上させています。

溶接部断面

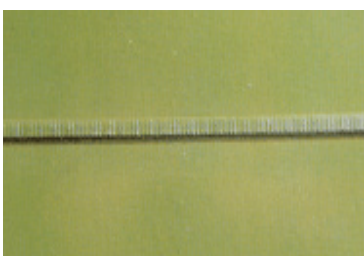


段差あり:過去の当社製品

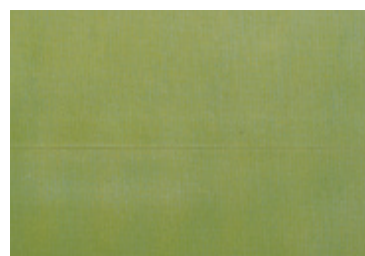


段差なし:当社標準仕様

缶内面胴体溶接部



段差あり:過去の当社製品



段差なし:当社標準仕様

- 胴体溶接部の段差をなくしたことにより、塗装後性能、外観性が向上しております。
- 特に胴体溶接部付近の巻締めがより安定し、気密性が向上しております。
- また胴体溶接部付近にも鮮明にマークを表示することが出来ます。

内面塗装後の耐蝕試験結果

試験条件	浸透液	純水	0.5%酢酸+1%NaCl水溶液	クエン酸3価ナトリウム5%水溶液
	浸透温度	25℃	25℃	25℃
	浸透期間	50日	50日	50日
段差なし	◎	◎	◎	
段差あり	○	△	△	

※塗料:エポキシフェノール系樹脂塗料 ◎:溶接部に発錆なし ○:溶接部に微小の点錆を確認 △:溶接部に線状の錆を確認